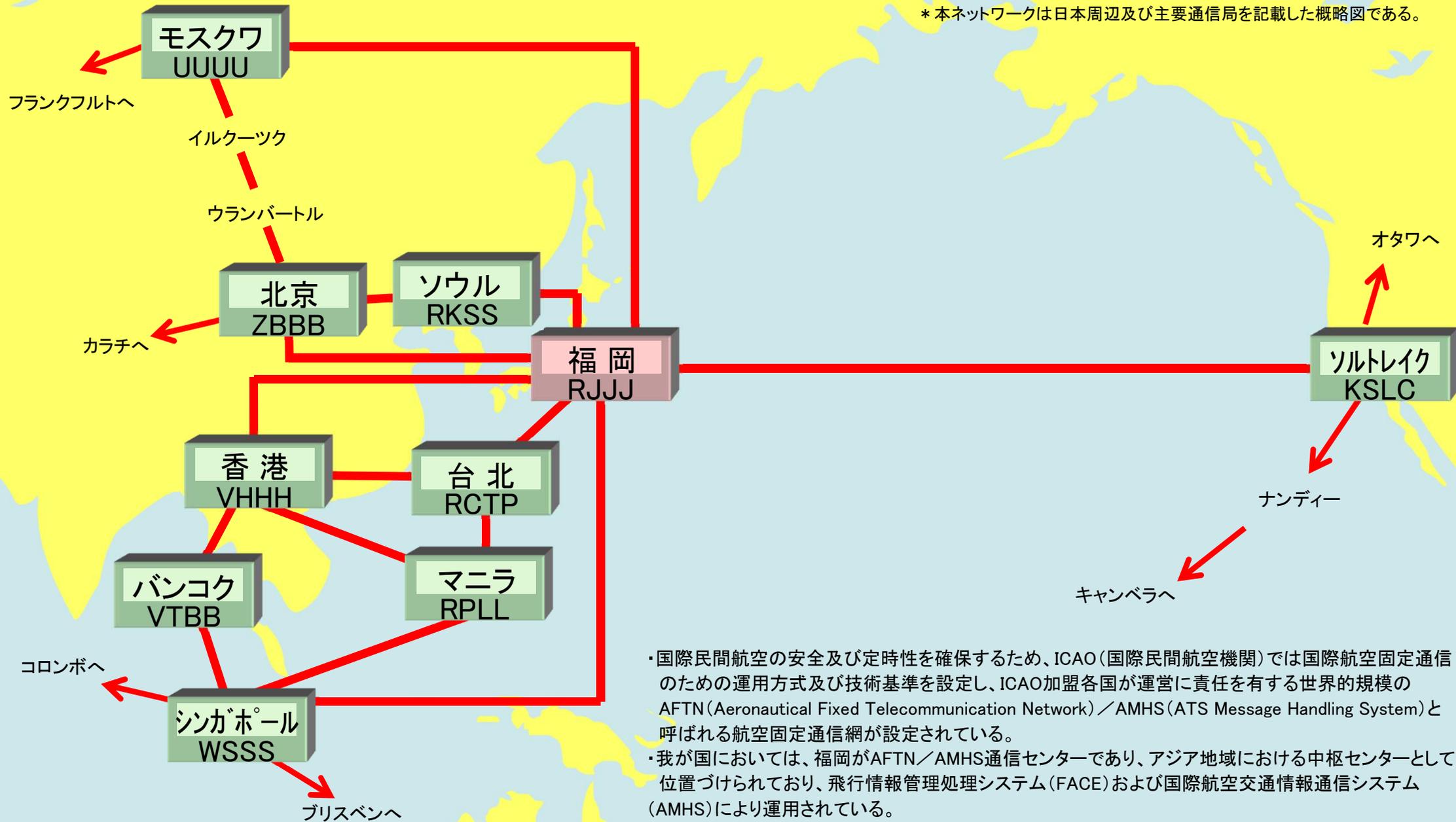


国際航空固定通信網(AFTN)／国際航空交通情報通信システム(AMHS)

* 本ネットワークは日本周辺及び主要通信局を記載した概略図である。



- ・国際民間航空の安全及び定時性を確保するため、ICAO(国際民間航空機関)では国際航空固定通信のための運用方式及び技術基準を設定し、ICAO加盟各国が運営に責任を有する世界的規模のAFTN(Aeronautical Fixed Telecommunication Network)／AMHS(ATS Message Handling System)と呼ばれる航空固定通信網が設定されている。
- ・我が国においては、福岡がAFTN／AMHS通信センターであり、アジア地域における中核センターとして位置づけられており、飛行情報管理処理システム(FACE)および国際航空交通情報通信システム(AMHS)により運用されている。
- ・AFTN／AMHSは、遭難通報、緊急通報、飛行計画報、位置通報、管制通報、気象情報、ノータム等の運航上不可欠な情報等を、世界中の国際空港、管制機関及び国際線を運航する航空会社等の中で交換している。